

就任のごあいさつ



笠岡市長 高木直矢

このたび、市民の皆様の温かいご理解とご支援によりまして、引き続き市政を担当させていただくこととなりました。改めて、その責務の重大さを痛感いたしますと共に、笠岡市政の更なる発展のため、全力を尽くしてまいりたいと決意を新たにしております。

地方自治体を取り巻く情勢は、国の三位一体の改革のもと、税源移譲が進まない中での地方交付税の大幅削減などにより、多額の歳入不足が生じ、かつて経験したことのない厳しい財政危機に直面しております。

国内の景気では、一部に回復基調の兆しがありますが、いまだ地方では、その実感は乏しく、地方の活性化こそが重要な課題であります。

私は、「土づくり・人づくり・夢づくり」をスローガンに、「笑顔で暮らせる笠岡」「夢あふれる笠岡」「ゆるぎない笠岡」の3つのまちづくりを公約として掲げてまいりました。これらの実現のために、笠岡湾干拓地の多目的有効活用の着手や、新たな土地利用計画の策定、市民との協働のまちづくりなどの施策を具体的に進めてまいります。

長期にわたる景気の低迷など、先行きの不透明感は否めませんが、こうした難局に際して、財政健全化計画の断行に強い覚悟で取り組み、「変革と前進する市政」に全力を傾注いたします。

今後とも、「強くてぬくもりの感じられるやさしい笠岡」の実現に向けて、一層のご理解とご協力をお願い申し上げますと共に、市民皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、就任のあいさつといたします。